

平成18年度 事務事業評価表

所属 05040000

地域振興部 地域振興課

【No.080】

事務事業	134301 ポイ捨て防止環境美化活動					
	事業区分	経常事業	施策体系	1343	美化活動	
区分	評価者	所管課長	存廃判断	可	NPO協働	可
	***		***		***	
対象	区民、通勤・通学者、地域活動団体、区への来訪者及び事業者					
事務事業意図	ポイ捨て等をしない。ポイ捨て等の防止に取り組んでいる。					
事務事業手段	平成17年度開始 「葛飾区きれいで清潔なまちをつくる条例」の趣旨を広く周知する。 ポイ捨て等防止キャンペーンを区内各駅前や地域のイベント会場で実施 広報かつしかやかつしかエフエムなど区の広報媒体を利用したお知らせ 路面シールなど禁止周知サインの設置 自治町会掲示板へのポスター掲示や禁止周知プレートの区民への配布 商店街、大型店舗、区内各駅などへの条例PR放送の依頼					
根拠法令	葛飾区きれいで清潔なまちをつくる条例					
現状と課題	「葛飾区きれいで清潔なまちをつくる条例」を制定後、様々な条例・禁止周知活動などを実施してきた。その結果、条例制定前と比較して約40%以上のポイ捨て・歩きタバコの減少が見られた。					
成果・活動指標	成果1：ポイ捨て等実態調査＝JR3駅における1週間にポイ捨てされたたばこ、空き缶、空き瓶、ペットボトルの数 成果2：アンケート調査による条例効果のモニタリング＝自治町会長を対象としたきれいなまちへの満足度 活動1：地区まつり等イベント会場における啓発回数及び駅頭キャンペーン回数 活動2：広報かつしか等への掲載回数					
目標達成状況	成果指標1 [個]	予定	平成17年度 5,000.00	平成18年度 6,498.00		
		実績	5,005.00			
	成果指標2 [%]	予定	70.00	75.00		
		実績	79.90			
	活動指標1 [回]	予定	38.00	55.00		
		実績	69.00			
		単位コスト	289.32			
	活動指標2 [回]	予定	6.00	6.00		
		実績	9.00			
		単位コスト	2,218.11			
トータルコスト (千円)	予定		18,704			
	実績	19,963				
総合評価	改善。条例前と比較してポイ捨ては減少しているが、更なる減少を目指して周知活動の拡大を図る。					
事業評価	事業の必要性	はい。ポイ捨て等を防止し、きれいで清潔なまちづくりの推進に対する区民の要望は強く、本事業の必要性は高い。				
	民間活用	実施済。区民・事業者等と連携・協力して美化活動を進めている。				
	成果向上余地	はい。さらに条例の周知活動を推進することで、効果を上げる余地がある。				
	経費削減余地	いいえ。ポイ捨て等防止への関心は高く、様々な施策が求められている。また経費の削減にも努めているため、当面コストを下げる余地はない。				

コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 05040000

事務事業 134301

地域振興部 地域振興課

ポイ捨て防止環境美化活動

事業期間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0		
		都道府県支出金	(2)		0		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		0		
		一般財源	(5)		17,786		
	直接費	事業費	(6)		8,912		
	職員人件費	人件費	(7)		8,874		
		再雇用職員分	(8)		0		
		(職員数：賦課)	(9)		1.02		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		1.02		
	調整額	間接費	(12)		0		
		(加算)減価償却費	(13)		0		
		(加算)金利	(14)		0		
		(加算)退職給与引当	(15)		918		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
		調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		918		
		トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)		18,704		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0			
		都道府県支出金	(21)	0			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	300			
		一般財源	(24)	18,835			
	直接費	事業費	(25)	11,499			
	職員人件費	人件費	(26)	7,636			
		再雇用職員分	(27)	0			
		(職員数：賦課)	(28)	0.92			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.92			
	調整額	間接費	(31)	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0			
		(加算)金利	(33)	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	828			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
		調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	828			
		トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	19,963			

平成18年度 事務事業評価表

所属 05040000

地域振興部 地域振興課

事務事業	134302 環境美化地区支援					
	事業区分	経常事業	施策体系	1343	美化活動	
区分	評価者	所管課長	存廃判断	可	NPO協働	可
	***		***		***	
対象	自治町会（240自治町会）					
事務事業意図	環境美化地区の指定を受けて、地域美化活動に取り組んでいる。					
事務事業手段	<p>昭和59年度開始 現在、区は43の環境美化地区（140の自治町会）を指定し、各地区が行う環境美化活動を支援している。</p> <p>「主な活動内容」 ごみを捨てない捨てさせないモラル向上の運動 緑と花を基調とするやすらぎのあるまちづくり活動 まちの美化について考え実践する活動</p> <p>「区の支援内容」 清掃資材の配布と収集したごみの回収等を実施する。 花植え等で美化を実践している環境美化地区に対しては、花の苗等を配布する。</p>					
根拠法令	葛飾区環境美化地区活動推進要綱					
現状と課題	「葛飾区きれいで清潔なまちをつくる条例」の施行により、美化地区の拡大と活性化が求められている。					
成果・活動指標	<p>成果1：美化地区自治町会組織率＝支援自治町会数／全自治町会数×100</p> <p>成果2：清掃活動の実施回数</p> <p>活動1：環境美化地区数</p> <p>活動2：支援自治町会数</p>					
目標達成状況			平成17年度	平成18年度		
	成果指標1 [%]	予定	59.00	60.00		
		実績	58.30			
	成果指標2 [回]	予定	720.00	700.00		
		実績	750.00			
	活動指標1 [地区]	予定	45.00	45.00		
		実績	43.00			
		単位コスト	160.37			
	活動指標2 [町会]	予定	143.00	145.00		
		実績	140.00			
単位コスト		49.26				
トータルコスト (千円)	予定		7,148			
	実績	6,896				
総合評価	継続。きれいで清潔なまちの実現のために、本事業を継続する。					
事業評価	事業の必要性	はい。区民の自主的な環境美化活動を支援することは、区の責務である。				
	民間活用	実施困難。支援は区以外が行うことは困難である。				
	成果向上余地	どちらとも言えない。自治町会の活動範囲が広がっている中で、美化活動に更に取り組んでもらえるか否かは、どちらとも言えない。				
	経費削減余地	いいえ。これまで、配布用清掃資材の減などコスト削減に努めてきたことから、コストを削減する余地はない。				

コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 05040000

事務事業 134302

地域振興部 地域振興課

環境美化地区支援

事業期間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0		
		都道府県支出金	(2)		0		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		0		
		一般財源	(5)		6,923		
	直接費	事業費	(6)		4,748		
	職員人件費	人件費	(7)		2,175		
		再雇用職員分	(8)		0		
		(職員数：賦課)	(9)		0.25		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		0.25		
	調整額	間接費	(12)		0		
		(加算)減価償却費	(13)		0		
		(加算)金利	(14)		0		
		(加算)退職給与引当	(15)		225		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)			225		
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)			7,148		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0			
		都道府県支出金	(21)	0			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	0			
		一般財源	(24)	6,671			
	直接費	事業費	(25)	4,596			
	職員人件費	人件費	(26)	2,075			
		再雇用職員分	(27)	0			
		(職員数：賦課)	(28)	0.25			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.25			
	調整額	間接費	(31)	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0			
		(加算)金利	(33)	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	225			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)		225			
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)		6,896			

平成18年度 事務事業評価表

所属 05040000

地域振興部 地域振興課

事務事業	134303 環境美化の日事業						
	事業区分	経常事業	施策体系	1343	美化活動		
区分	評価者	所管課長	存廃判断	可	NPO協働	可	
	***		***		***		
対象	自治町会(240自治町会)及び区民等						
事務事業意図	美化意識が向上する。						
事務事業手段	<p>昭和59年度開始 環境美化の重要性を広く区民に周知するため、5月の最終日曜日を「葛飾区環境美化の日」とし、自治町会等の関係協力団体に道路、公園など、公共の場所の清掃活動への参加を呼びかけて実施している。また当日は、荒川・江戸川河川敷でも河川敷利用者や子ども会等により、クリーン作戦を実施している。 区は、清掃活動に必要な清掃資材(軍手、ごみ袋)を、参加予定数の1/3配布するとともに集積したごみの回収・処分等の経費を負担している。</p>						
根拠法令	ごみのない、きれいで清潔なまち宣言に基づく活動実施要綱						
現状と課題	「環境美化の日」は自治町会の年中行事として定着しており、自治町会の重要な事業となっている。しかし、一部に回収できないごみが出されるケースもあり、今後、更に理解を求めていく必要がある。						
成果・活動指標	<p>成果1：参加人数 活動1：参加団体数 活動2：ごみの収集量</p>						
目標達成状況	成果指標1 [人]	予定	43,000.00	45,000.00			
		実績	42,110.00				
	成果指標2 []	予定					
		実績					
	活動指標1 [団体]	予定	235.00	239.00			
		実績	224.00				
		単位コスト	42.08				
	活動指標2 [t]	予定	46.00	46.00			
		実績	48.00				
		単位コスト	196.40				
トータルコスト (千円)	予定		9,876				
	実績	9,427					
総合評価	継続。各自治町会の多くの会員が参加しており、環境美化の啓発事業として継続していく。						
事業評価	事業の必要性	はい。4万人を越す区民が一斉に清掃活動を行う事業で、環境美化の啓発機会として必要性が高い。					
	民間活用	実施済。多くの自治町会と連携を進めており、民間活用については実施済である。ただし、集積したごみの回収・処分については、区以外が担うことは困難である。					
	成果向上余地	いいえ。自治町会のほとんどが参加しており、これ以上拡大する余地はない。					
	経費削減余地	いいえ。既に清掃資材の一部を見直すなどのコストを下げている、更に削減の余地はない。					

コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 05040000

事務事業 134303

地域振興部 地域振興課

環境美化の日事業

事業期間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0		
		都道府県支出金	(2)		0		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		0		
		一般財源	(5)		9,525		
	直接費	事業費	(6)		6,132		
	職員人件費	人件費	(7)		3,393		
		再雇用職員分	(8)		0		
		(職員数：賦課)	(9)		0.39		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		0.39		
	調整額	間接費	(12)		0		
		(加算)減価償却費	(13)		0		
		(加算)金利	(14)		0		
		(加算)退職給与引当	(15)		351		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		351			
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)		9,876			
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0			
		都道府県支出金	(21)	0			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	0			
		一般財源	(24)	9,076			
	直接費	事業費	(25)	5,839			
	職員人件費	人件費	(26)	3,237			
		再雇用職員分	(27)	0			
		(職員数：賦課)	(28)	0.39			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.39			
	調整額	間接費	(31)	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0			
		(加算)金利	(33)	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	351			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	351				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	9,427				